

臆病者の科学者。
 非情に頭脳明晰で、家に籠って研究ばかりしている。
 とはいえ、研究費や生活費は必要になるものなので、『塩苺街 生活安全課』への誘いが来た時に渋々了承。
 この際、戦ってくれるアンドロイドlbを開発した。
 lbは非常に優れた性能を持ち、いつしか意思を持つようになった。
 戦いは全てlbに任せて後ろに隠れ、生活費のためにバイトもさせている。

幼い頃から賢かった彼女。
 知能が与えたのはありとあらゆる物への危機感。恐怖だった。
 賢い故にリスクを理解できてしまう。
 無知でないが故に無茶をしない。
 何気ない日常の風景ですら、彼女の目には危険で満ち溢れていた。

活発な子を望んでいた両親は、何もしていないのに怯えがちな彼女に愛想を尽かして離れた島にある孤児院へ預けることにした。
 その場所が『聖檸檬教会』である。

教会は彼女を温かく迎え入れた。
 しかし、それでも馴染めないのだ。
 優しさや施し、そうといったものにすら疑いの目を向け逃げてしまう。
 思い遣りを無下にする不誠実さ、場所が変わろうともその本質が変わるわけではない。
 不安に苛まれ、どこちなく、居心地悪く日々を過ごすことになる。